

りべん! 猿沢

4

2013.6.15 発行

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る



猿沢小学校 5 年生 田植え体験の様子

もくじ

- ◎まちづくり 2 年目の抱負 1 P
- ◎総会が行われ平成 25 年度の活動がスタート 2 P
- ◎各集落の活動紹介 3 P
- ◎おらだりやねらだりの宝もの 4 P
- ◎インフォメーション 4 P
- ◎夏のお楽しみ行事 4 P
- ◎あとがき 4 P

まちづくり 2 年目の抱負

猿沢地域まちづくり協議会会長 鈴木芳太郎



新緑の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素よりまちづくり活動に対し、ご理解とご協力を頂き心よりお礼申し上げます。

早いもので、まちづくり協議会の設立から一年が経過しました。昨年度の事業や取り組みを振り返ると、この地域の素晴らしさに改めて気づきました。なんとなしに見ている風景や自然、伝統文化の多様性、そして活力ある人材が豊富であることです。

今年、猿沢小学校が140年を迎えると聞いております。明治の初めに国の「学制」がしかれ、その翌年に創立した歴史ある学校です。私たちの先人の教育にかけた思いに感動しています。この地域も少子高齢化になり、私に通っていた当時と比べると児童数は十分の一くらいです。今後ますます人口の減少が続くと想定され、各集落でも今までのような自治や公民館活動が難しくなることが懸念されています。

一方、私たちの地域には夢と希望があります。日本海沿岸高速自動車道の現在の終点である朝日まほろばICと温海IC間の延伸ルートが決定し、工事についても具体化してきたことです。7号線の交通量も日増しに増えており、新しい時代にはいるような予感さえする頃です。このような変革のときに、まちづくり協議会が地域活性化の一助になればと考えます。

まちづくり協議会では、昨年に引き続き、5つの専門部会に分かれて事業を計画し、地域活性化に取り組みます。しかし、協議会メンバーの努力だけでは到底達成できないものであり、大勢の皆様からのご参加とお知恵をいただけて活力ある地域にしたいと考えております。

「この地域に住んでよかった」と思えるような地域づくり、「参加してよかった」と喜んでいただけるような活動を心がけてまいりますので、皆様からのご支援とご協力を頂きたいと存じますので、宜しくお願い申し上げます。

おらだりやねらだりの宝もの 4 各集落のお宝にスポットを当ててみるコーナー

山紫水明

【下中島】

「ハアー 水明橋に桜映え 遠い山なみ驚ヶ巣へ」で始まる歌といえば、皆様ご存知の「朝日音頭」であります。

私がまだハナタレ小僧の小学生の時のことです。仲間と遊んでいますと、今の集会所の前に黒色の車で現れたのが、当時の朝日村長であった中山与志夫氏と、朝日音頭の作曲者の遠藤実先生でした。なにせ、私は・・・ショッスでしたので、離れて見ていましたが、今考えると、朝日音頭のメロディが誕生した瞬間だったのかもしれない。

そんな歌の歌詞にもなった風光明媚な土地でもあり、年間を通じてカメラを片手に大勢の方がいらつしやいます。今回は、皆様に自然現象をお伝えしたいと思っております。



年に2回、驚ヶ巣山と中の岳の中央から朝日が昇る日があります。春と秋に1回ずつなのですが、どちらかといえば、秋は空気が澄んでいて神々しく身の引き締まる思いがします。

春の桜に緑の青葉、秋の紅葉、そして雪化粧と変化する四季の移り変わり、雄大な三面川の流れを望める下中島から眺める景色を、一度ゆっくり見に来て下さい。(高橋 勝)

Information

まちづくりイベントにあなたも参加してみませんか?

参加者募集中!

宮ノ下・下中島 集落ウォーキング開催

日時：6月22日(土) 9:00~15:00
会場：宮ノ下・下中島集落
昨年の寺尾集落ウォーキングに続く第2弾です。今まで気付かなかった新しい発見がきっとあります!是非ご参加下さい。

猿沢地域盆おどり大会

日時：8月16日(金) 18:00~21:00 (予定)
会場：朝日みどりの里(屋根付き多目的広場)
今年も行います!沢山のミニイベントもご用意!帰省中のご家族皆で遊びにおいで下さい。



▲昨年の盆踊りの様子



5月3日、朝日みどりの里で「春まつり」が開催され、「和楽器の集い」のコーナーに「松原大空会」が出演しました。この日は、午前、午後の2回の演奏があり、メンバーは歌と笛、太鼓を演奏して、訪れた観客を楽しませました。

今後、様々な地域のイベントなどに参加していきたいと語っていました。(太田勝弘)

朝日みどりの里春まつりに「松原大空会」が出演

夏のお楽しみ行事

6月	20日	朝日長寿大学(総合文化会館) ※猿沢保育園の年長児が出演
	22日	宮ノ下・下中島集落ウォーキング
	23日	前の川周辺整備ボランティア(猿沢)
7月	中旬	みどりの里ビアガーデン(8月上旬まで)
	23日	お地藏様
	24日	猿沢小学校 1学期終業式
	25日	朝日地区親善水泳交歓会(朝日ぎらい館)
8月	13日	舟流し(宮ノ下)
	14日	盆踊り(猿沢)
	14日	盆踊り(松原)
	15日	盆踊り(板屋越)
	15日	大須戸薪能(朝日みどりの里)
	16日	猿沢地域盆おどり大会
	18日	ジュニアソフトボール大会
	29日	猿沢小学校 2学期始業式
	31日	お神楽(下中島)
9月	1日	お神楽(鵜渡路)
	5日	お神楽(宮ノ下)
	7日	お神楽(寺尾)

集落行事 小学校行事 まちづくり協議会主催のイベント

みなさまからの「声」を募集しております。

「猿沢地域まちづくり協議会」では皆さんの意見をまちづくりに反映させていければと考えています。そこで、やってもらいたいイベント等がありましたらぜひ下記までご連絡下さい。よろしくお願いします。

あとがき

「さつきウオロクで宮ノ下の〇〇さんに久しぶりに会ったよ。声かけてくれたんよ」と、時々うれしそうに妻が話すときがある。生活の場を宮ノ下から市街に移して3年以上経つが、会えばどこでも声を掛けてくれる宮ノ下の人たちにはとても感謝している。この地域の一番の魅力は、人の温かさだと思う。この資源を上手くまちづくりに生かせるように、半分外から目線で貢献したい。(石田光和)

発行元・お問い合わせ

- 発行 **猿沢地域まちづくり協議会**
- 事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内)
- 連絡先 tel.0254-72-6880 fax.0254-72-0328
MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
- HP でも活動の様子を公開しております
<http://www.city.murakami.lg.jp/machizukuri/sarusawa/kyogikai.jsp>

春の山菜ハイキング

板屋越

4月29日、板屋越集落で毎年恒例となっている「山菜ハイキング」を実施しました。集落公民館の主催行事の一つで、小学校児童、保護者、集落住民ら約30名が参加しました。

青空の下、朝9時に公民館前を出発、背中にリュック、スーパーの買い物袋を片手に、山菜を取りながら山道を歩き、板屋越の象徴「布滝（ぬのたぎ）」を目指しました。集落住民からは、「滝様（たきさま）」と呼ばれています。

例年であれば、タラの芽・コシアブラ・ミズ・コゴミなどの山菜が盛りの時期なのですが、今年は春になっても気温が上がらず、採れた山菜が少なく残念でした。

10時半過ぎに布滝の前の広場に到着、子どもたちは滝の下まで走り、サワガニを探したりして遊び、とても喜んでいました。

みんなで採った山菜は「天ぷら」と「みそ汁」にして食べました。間近に滝を眺めながら食べると特別に美味しく感じます。

参加した住民は、地元の自然に触れ、世代を超えた交流をする事ができました。<増子隆善（板屋越公民館長）>



上野

伝統の将棋大会



3月24日、恒例の将棋大会を開催しました。いつ始まったのか定かではありませんが、30年以上は続いていて、子どもから大人まで楽しんで親睦を深めることが目的です。近年は、将棋だけではなく、カルタや麻雀も用意して楽しい時間を過ごしています。

残念なことに、子どもの参加が年々少なくなってきたので、来年は工夫を凝らし、多くの人に参加してもらいたいと思います。<阿部 剛（上野）>

「上のたんぼ」と「アマゴイルリトンボ」

寺尾

寺尾では4月6日「上のたんぼのトンボたち」と銘打った講演会を開催しました。これは昨秋、まちづくり協議会が実施した「寺尾集落の資源調査」で、通称「上のたんぼ」に「アマゴイルリトンボ」という大変珍しいトンボが生息していることが分かり、長年トンボの生態を観察してきた瀬波の佐藤良次さんをお招きして開催しました。

当日は、保育園児からお年寄りまで30名ほどが参加。このトンボは、新潟を含め5県でしか確認されていない希少な種類であること、三面川流域では11カ所で確認されていることなどスライドを交えて紹介していただきました。

また5月5日には、荒れている「上のたんぼ」を何とかしようと有志8名で環境整備を行いました。佐藤さんのアドバイスに基づき、倒木や生い茂った葎等を取り除きました。

この記事が掲載される6月頃には、「アマゴイルリトンボ」が飛ぶ姿が見られるそうなのでとても楽しみです。<板垣淳一（寺尾）>



有志による環境整備作業



猿沢地域まちづくり協議会

総会が行われ

平成25年度の活動がスタート!



去る4月20日、朝日みどりの里にて、「猿沢地域まちづくり協議会総会」が行われました。代議員、評議員、役員、事務局が出席し、平成24年度の事業決算の報告と、平成25年度の事業及び予算計画などが提案され、承認されました。これにより、今年度のまちづくり活動が本格的にスタート致しました。

なお、昨年度の活動実績については、折込の「平成24年度事業報告」を参照下さい。

代議員の声

未来の猿沢地域を背負う「猿沢っ子」、地域の皆様方のおられる笑顔が、今以上に続く企画をお願いします。<齋藤裕香（上野）>

各部会の今年度の活動予定

- まちづくり推進部会
 - ◎広報誌の発行
 - ◎地元をPRするための資料づくりの検討
- ◎「集落活性化支援事業」の承認
- ◎「朝日駅伝大会」の出場支援
- 交流事業部会
 - ◎「猿沢地域盆おどり大会」の実施
 - ◎秋のイベントの計画・実施
- 健康福祉部会
 - ◎「地域の茶の間」の立ち上げ支援
 - ◎「あじふた（フランチ）運動」の実施
- 産業開発部会
 - ◎「昔ながらの料理講習会」の実施
 - ◎「そば」等の食のイベントの開催
- 歴史環境部会
 - ◎「猿沢地域資源調査事業」の実施（集落ウォーキング）
 - ◎「猿沢地域「斉クリン作戦」の開催
 - ◎「集落マップづくり」の検討

宝物に磨きを

猿沢地区 区長会 会長 高橋博愛

昨年来、「一生涯命まちづくりに取り組んできたことを「リーディング猿沢（さざわ）」の広報で拝見いたしました。内容は勿論ですが、広報紙のネーミングが気に入りました。各部会の事業につきましても、いろいろな議論を重ねて出した結果だと思ひ、その努力に敬意を表します。

まちづくりは、「地域の宝探し」と思っております。探した宝物を「どのように磨き、どのように活かし、どのように後世に引き継いでいくか」が大切です。

村上地域で「町屋の人形様めぐり」がいま好評を博しておりますが、これは「雛人形という宝を見つけ、みんなに見てもらおう」という磨きをかけ、その結果、観光客増大につながり、地域を活かし、地域に認められて後世に引き継いでいく「正にまちづくりだと思ひます。今回、「盆踊り」という宝を探したことに拍手を送ります。これを磨き、活かし立派に引き継ぐことはできないか、議論したらいいかがでしょうか。きつと素晴らしい地域の宝物になると思ひます。



かつては「村おこし」「村一品運動」「村一価値づくり」など、まちづくりとして世を風びし、わたしも携わったことがあるので、ご苦労は、手に取るようにわかります。猿沢地域のまちづくりが、所期の目的を達成できますよう祈念しております。